

【平成 30 年度採用 研究職の選考】  
(院卒者相当)

## 防衛研究所職員（研究職）募集案内

防衛研究所は、防衛省のシンクタンクであるとともに、我が国唯一の国立の安全保障に関する学術研究機関です。我が国の平和、防衛・安全保障に寄与することを目指し、政策研究や国際・地域情勢分析に加え、法律、経済、歴史、社会等多岐にわたる分野の研究を行っています。

また、当研究所は、防衛省・自衛隊の幹部職員に対して諸外国でいう国防大学相当の教育研修プログラムを実施する教育機関であり、更に旧日本陸海軍関連史料の管理・公開を行っている我が国最大の戦史研究機関でもあります。

研究の成果は、『東アジア戦略概観』、『中国安全保障レポート』、『防衛研究所紀要』といった報告書や論文集の刊行、一般公開のシンポジウムやワークショップの開催を通して、国内外に提供されています。

近年、防衛・安全保障分野では政策部門と研究部門の連携がますます求められるようになりました。防衛省本省をはじめとする政策部門に対して、防衛研究所が有する知見を提供することへのニーズが高まっています。また、当研究所は安全保障研究において日本を代表する“National Institute”として諸外国から高い評価を得ています。日本の防衛・安全保障政策に対する諸外国の関心の高まりを反映して、当研究所と諸外国の政府機関、国防大学やトップクラスの研究機関等との対話や往来が盛んに行われています。当研究所は、防衛・安全保障分野における研究機関として飛躍する時代を迎えているといえます。

防衛研究所の研究職の職員は、次のような業務を担当します。幅広い経験を積みながら、より責任のある立場で業務を行っていくことになります。

- 調査研究
- 教育（講義、セミナー、論文指導）
- 国際交流（外国の研究者との研究会、国際会議の企画・運営）
- 刊行物の企画・編集
- 政策部門に対する協力（意見交換、ブリーフィング等）
- 防衛研究所の管理・運営に係る業務

安全保障に対する幅広い学問的関心を持ち、かつ、政策指向の研究に意欲のある方を募集します。募集区分（採用後に主として担当する研究分野）について、経験はなくても採用後新たに取り組みたいという強い意欲のある方からの応募を歓迎します。

募集区分等の詳細については、次頁以降をご覧ください。

## 1 募集区分及び採用予定数

募集区分	職務内容	採用予定数
安全保障研究 (戦略・政策)	防衛・安全保障・危機管理（テロ対策を含む。）に関する日本及び諸外国・地域の政策や概念に関連する調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名
安全保障研究 (ロシア)	ロシアの政治、外交・安全保障政策及び旧ソ連諸国をとりまく安全保障環境に関連する調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名
安全保障研究 (東南アジア)	東南アジア地域の主要国の政治、外交・安全保障政策及び同地域をとりまく安全保障環境に関連する調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名
戦史研究（軍事史に関する史料）	公文書館の業務に準じる歴史的資料の特別な管理、具体的には旧日本軍に関する史料の受贈、保存、管理、公開業務及びそれらに関連する調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名

(注) 申し込むことができる募集区分は1区分に限ります。

## 2 応募資格

(1) 以下のいずれかの要件に該当する者

- ① 大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了した者
- ② 大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了見込みの者（採用時に修士号を取得していることを採用条件とする。）

(2) ただし、次のいずれか一に該当する者は、この選考に応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ④ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ⑥ 自衛隊法第44条の2（自衛官以外の隊員の定年及び定年による退職の特例）に該当する者（この選考では平成29年度中に60歳に達する者）

### 3 応募手続

#### (1) 提出書類

##### ① 応募票（所定のもの）

応募票は以下のいずれかの方法で入手してください。

ア 防衛研究所ホームページからダウンロード

イ 郵便で請求する場合は、必要額（120円）の切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封すること。

##### ② 研究業績（論文等2点）及び同業績の要旨

ア ハードコピーで提出

イ 公表論文がない場合にはタームペーパー、未公表論文等で可

ウ 各研究業績の要旨は別紙で作成（それぞれ日本語で800文字以内。書式自由）

##### ③ 外国語能力を証明できる書類の写し

ア 英語（TOEFL、TOEIC等）について、全応募者が提出

イ その他の外国語については任意

（注）応募受付期間に当該書類の写しを提出することができない場合は、その理由を応募票の指定された欄に記入した上で、平成29年7月31日（月）までに必着するよう送付又は持参してください。

##### ④ その他防衛研究所の業務に役立つと思われる業績・経験のリスト（任意）

研究・教育業績、受賞歴、留学経験等を記載してください（書式自由）。

#### (2) 提出方法

応募に関する提出書類については、第9項に記載された採用担当へ郵送（必ず簡易書留）又は持参してください。提出書類はお返ししません。

#### (3) 受付期間

平成29年3月1日（水）～同年6月2日（金）8:30～17:00（除：土日祝日）

（注）郵送の場合は平成29年6月2日（金）までの消印があるものに限り受け付けます。国外から郵送する場合は、受付期間中に到着するよう余裕をもって発送し、平成29年6月2日（金）までに応募書類を発送した旨、電話、電子メールにより採用担当まで必ずご連絡ください。

### 4 日程

試験等	実施・発表時期	場所等
第1次試験	平成29年6月25日（日）	防衛省防衛研究所
第1次試験合否発表	平成29年9月上旬	書面により通知
第2次試験及び身体検査	平成29年9月25日（月）～29日（金）の間の指定する1日	防衛省防衛研究所
第2次試験合否発表	平成29年10月上旬	書面により通知

## 5 試験種目等

試験種目	出題形式	時間配点	内 容	募集区分別試験種目				
				安保 (戦・政)	安保 (ロシア)	安保 (東南ア)	戦史 (史資料)	
第1次試験	専門試験	記述式	1時間 100点	募集区分に関する知識 (用語、概念等)を問うもの	○	○	○	○
	論文試験	記述式	1時間 100点	募集区分に関する知識 の体系的な理解、思考 能力、文章構成能力を 問うもの	○	○	○	○
	英語I	多肢選択式 及び 記述式	1時間 100点	英文読解、英文和訳、 和文英訳	○	○	○	○
	英語II	記述式	1時間 100点	英文を読み、英語で論 述する能力を問うもの	○		○	
	ロシア語	多肢選択式 及び 記述式	1時間 100点	露文読解、露文和訳、 和文露訳		○		
	史料判読	記述式	1時間 100点	草書体、行書体等の字 体を判読する能力を問 うもの				○
	研究業績審査				専門試験、論文試験及 び外国語試験、史料判 読において一定の水準 を満たした者のみが審 査対象	○	○	○
第2次試験	口述試験			外国語会話能力や説明 能力を含む研究能力・ 資質、人物やコミュニ ケーション能力に関す る個別面接(3回)	○	○	○	○
身体検査				胸部X線撮影、血圧、 尿等の一般的な身体検 査	○	○	○	○

(注) 表において、それぞれの募集区分は次のように略記されます。

- 安全保障研究(戦略・政策) → 安保(戦・政)
- 安全保障研究(ロシア) → 安保(ロシア)
- 安全保障研究(東南アジア) → 安保(東南ア)
- 戦史研究(軍事史に関する史資料) → 戦史(史資料)

## 6 採用予定時期

原則として平成30年4月1日

(既卒者にあつては、平成29年度中に採用となる場合があります。)

## 7 身分・待遇

### (1) 身分

防衛教官(特別職国家公務員)

### (2) 給与・諸手当(平成29年4月現在)

- ① 採用時の給与は次のとおり(地域手当を含む。修士課程また博士課程を修了後に調査研究経歴のある者については加算される場合あり。)

学 歴	適用俸給表	俸 給
大学院修士課程修了	研究職俸給表(2級)	274,800円
大学院博士課程修了		322,080円

- ② 扶養手当 : 扶養親族のある者に、配偶者月額10,000円等  
③ 住居手当 : 借家居住者等に、月額最高27,000円  
④ 通勤手当 : 交通機関等利用者に、1か月当たり最高55,000円  
⑤ 期末・勤勉手当 : 1年間に俸給等の約4.3月分  
⑥ その他の手当 : 超過勤務手当等

### (3) 勤務時間・休暇

- ① 8:30~17:15 又は 9:30~18:15 (7時間45分) フレックスタイム制あり  
② 週休2日制  
③ 年次休暇20日(4月1日採用の場合、採用された年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し)  
④ 病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、忌引、子の看護等)及び介護休暇

## 8 説明会

この選考に応募される方を対象とした説明会を予定しています。参加には採用担当への事前の申込みが必要です。なお詳細は防衛研究所ホームページに掲載します。

開 催 日	時 間	場 所
平成29年4月23日(日)	13:00~15:00	防衛研究所 国際会議場
平成29年5月10日(水)	19:00~21:00	

## 9 採用担当

書類の提出、説明会の申込み、お問い合わせは次の採用担当までお願いします。

〒162-8808 東京都 新宿区 市谷本村町5番1号  
防衛省 防衛研究所 企画部 総務課 人事第1係  
電話 03-3268-3111(代表) 内線 29141  
電子メール gaf-ws1@open.nids.mod.go.jp  
ホームページ <http://www.nids.mod.go.jp/>

## 防衛研究所案内図



- J R ・ 地下鉄市ヶ谷駅より徒歩約 13 分
- J R ・ 地下鉄四ッ谷駅より徒歩約 13 分
- 都営新宿線曙橋駅より徒歩約 11 分
- 都営大江戸線牛込柳町駅より徒歩約 9 分

注：応募書類を持参される方は加賀門から、説明会への参加及び第 1 次・2 次試験受験の際は正門からお入りください。なお、説明会の案内は防衛研究所ホームページにて公開し、試験日の集合時間等の詳細については受験票送付時にお知らせします。ご不明な点は採用担当までお問い合わせください。